

くそ！存在Xめ！
何がしたいんだ！

少佐、別の
方法を探そう

先の指示を
お忘れですか？

指示通りでなければ
開きませんでした

しかし……

今回だけ別方法で
開くとは思えません

おはさ

武器の類は持って
おりませんし
魔法さえ通じないなら
無駄でしょう

万が一の時に大佐殿を
お護り出来るよう
これ以上の魔力消耗も
避けたいです

ただ床でするのは
些か抵抗がありますが……

ベッド?
さつきまでは
何も...

随分都合のいい
部屋のようですね

少佐!

...大佐殿

先程腹を括れと
仰ったのは大佐殿では
ありませんか

.....ッ

.....

さつきと
終わらせましょう

...本当に良いんだな?

ええ、そうでないと
出れませんし





そんな事を
言うもんじゃない

ああ、でもこんな
凹凸のない身体なのは
申し訳ございません



……っ……あの……
こちらを向いても
良いですか……？



？ああ





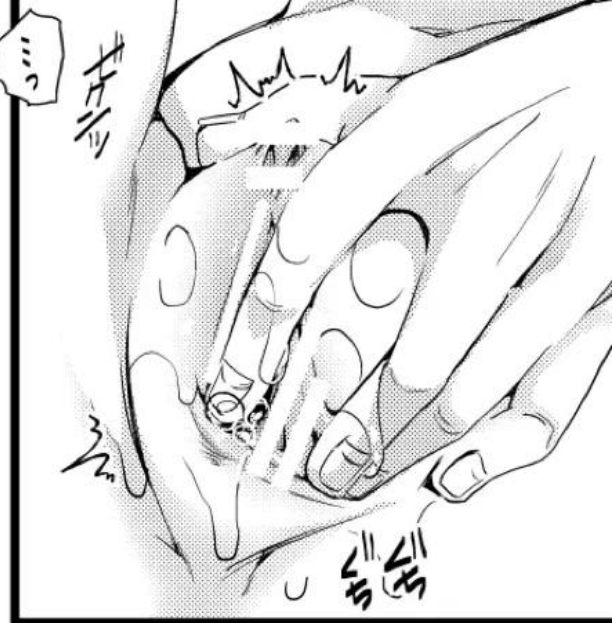




なんだ今のは...!?
胸とは全然違う...!!

...つ...レ...ルゲン
大佐殿...つ

そこっ...やっ...
ですっ...あつ...



………つ………言………わないで

………

身体はそうは
思っていないようだ
指が入る程
濡れた



少佐、声を出しても
いいぞ？

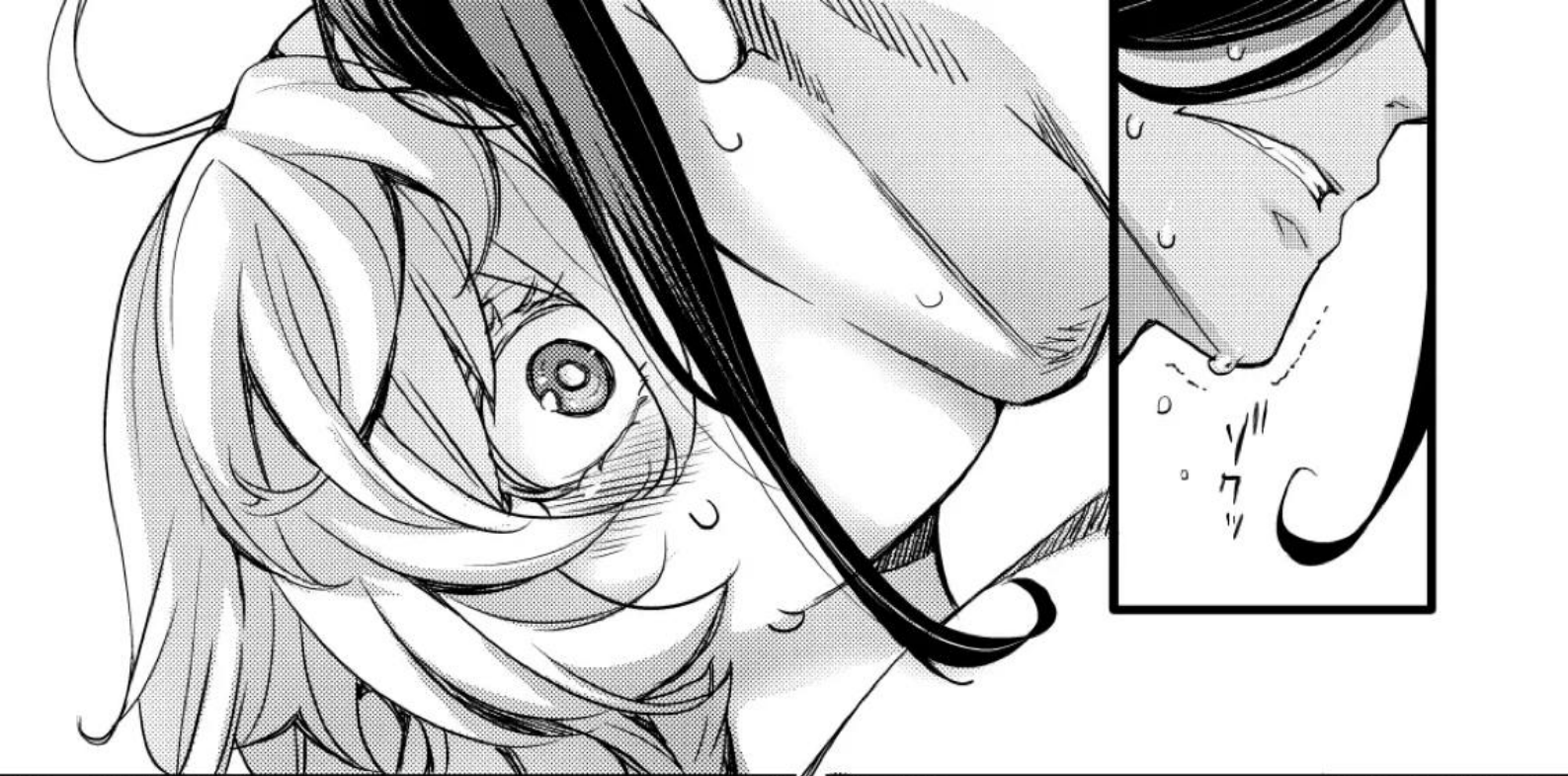
………つお気遣い………なくっ

声なんか出せる
わけがないっ………



少佐、大丈夫……ッ

：レルゲ……
大佐……殿……ッ





あ…え…?

…すまない



なんだ…
今のは…

で…デカすぎ
ないか!?



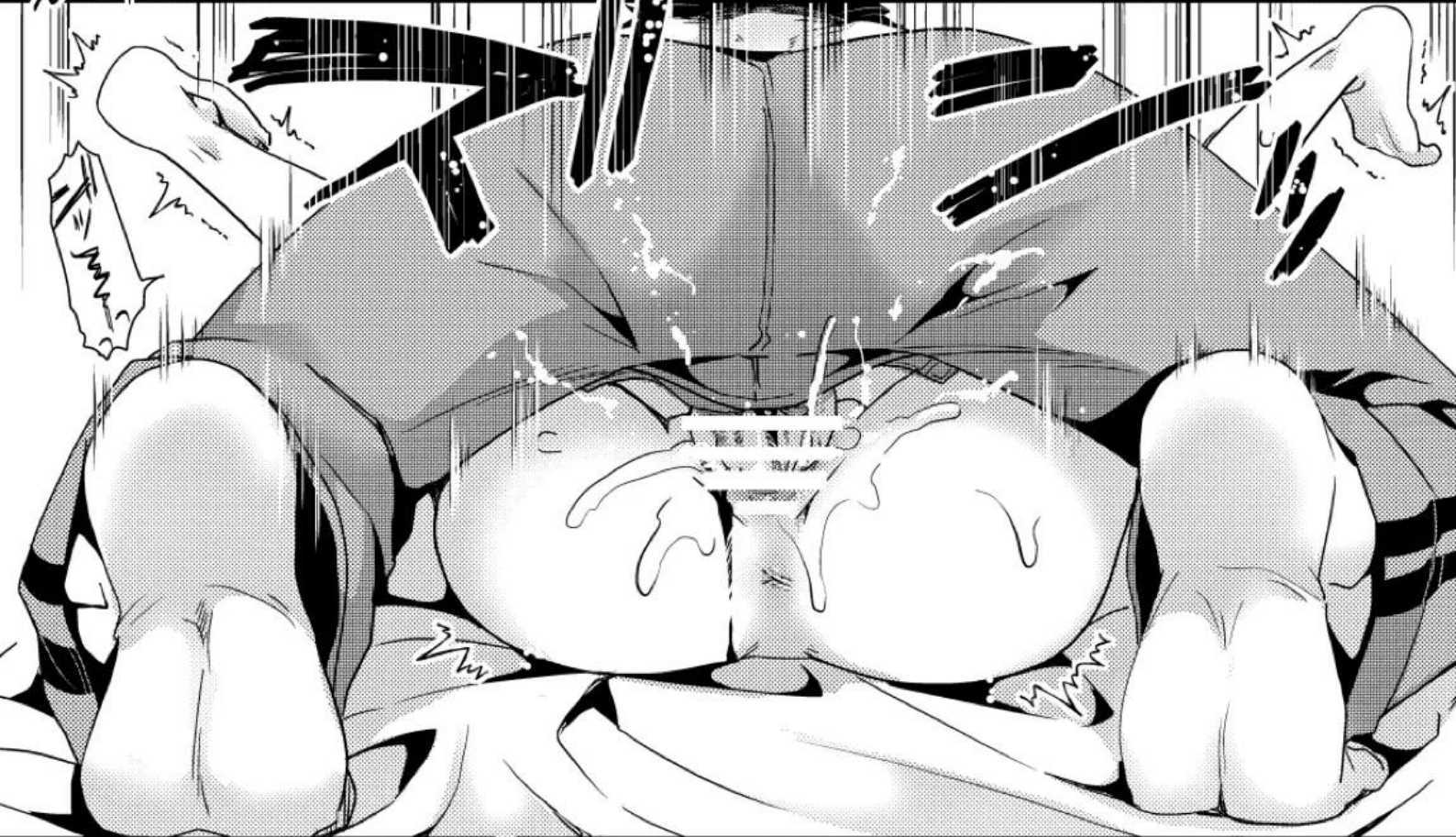
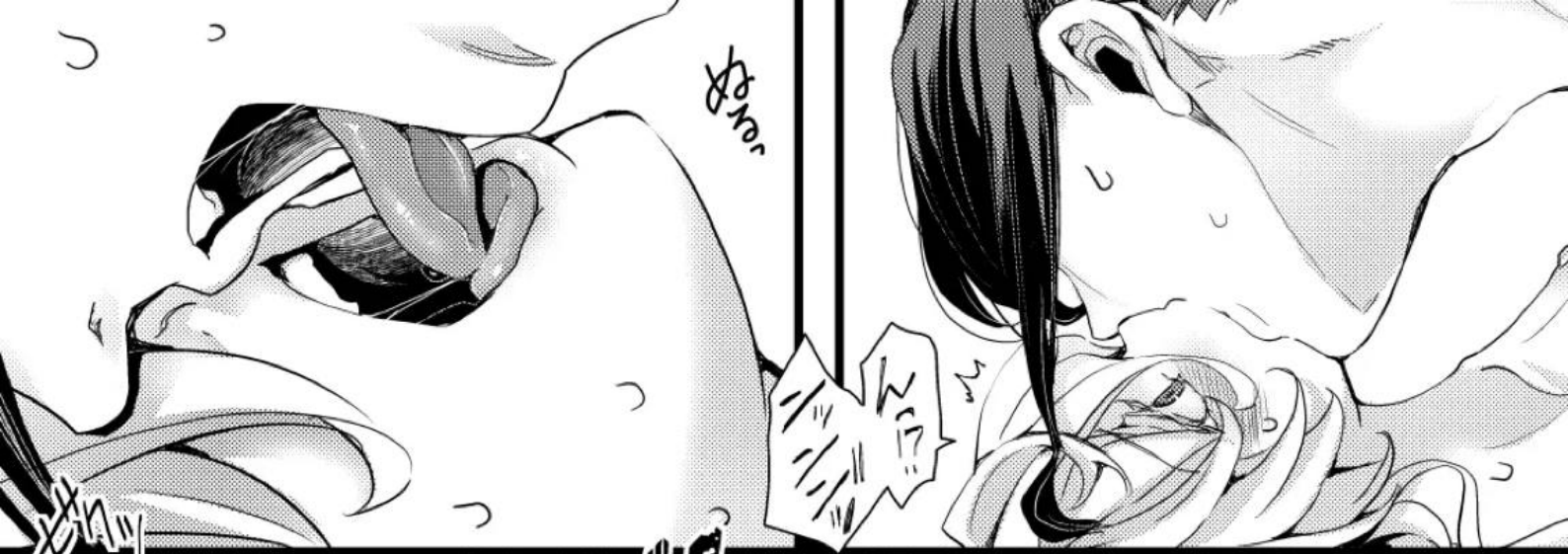
っ…!

辛
か
つ
た
ら
言
っ
て
く
れ



…ツ…
少佐…もっと力を
抜いてくれ…っ

も…申し訳…っ
ございませ…んっ





あとちよつと
我慢すれば…



とりあえず
入りはしたんだ

あの…
大佐殿？

少し、このままで
慣らそう



んっんっ



いえ、結構で…んっ…！

んっんっ
んっんっ



んっんっ
んっんっ





お願い…:…しますっ…
:…ナカが…:…あつ
熱くて…:…っ…

…っ…

は…あつ
あ…あつ

あつ…奥っ…

あつ…あつ

は…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ

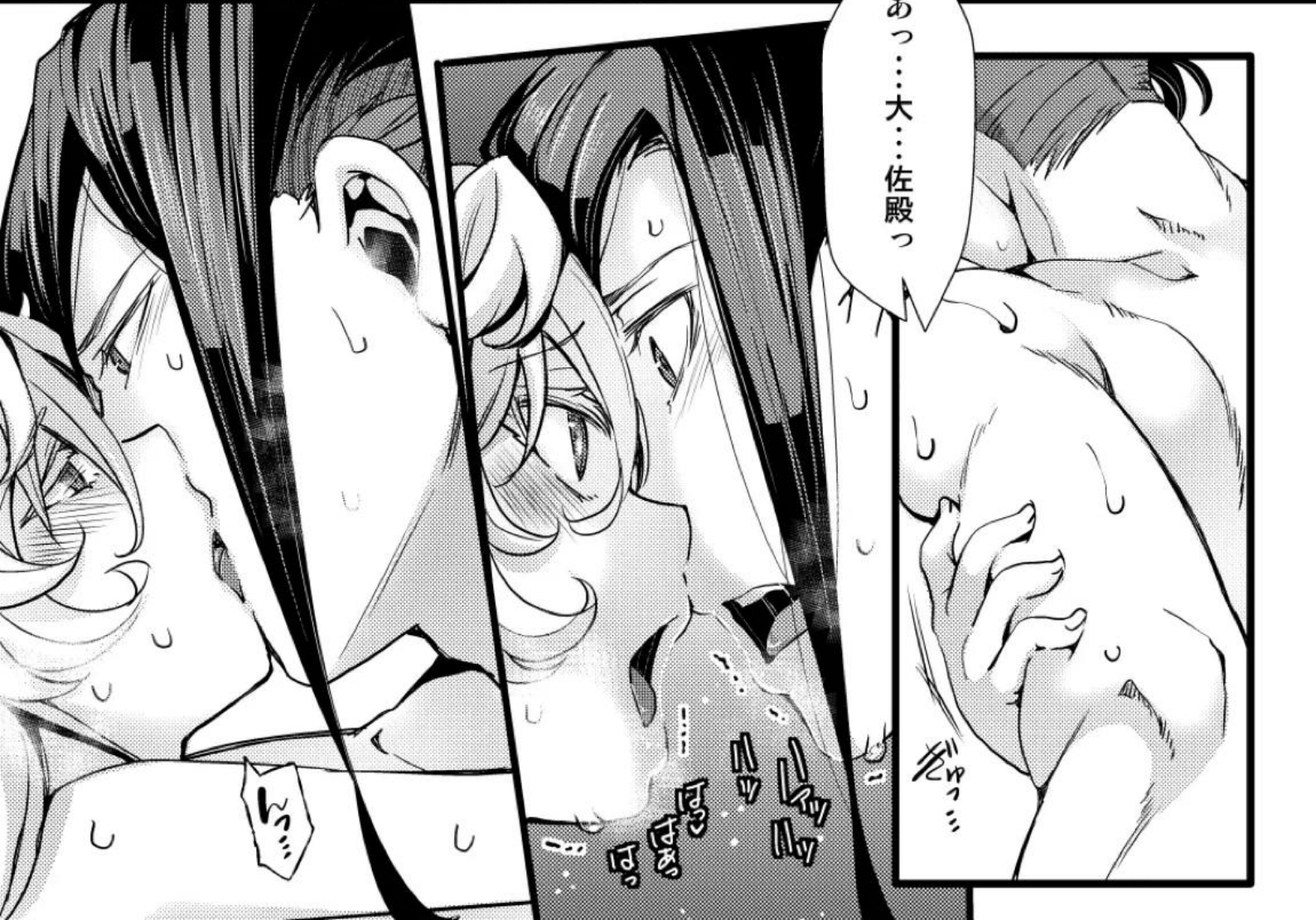
あつ…あつ

あつ…あつ

あつ…あつ



…ツ…ターニヤツ



あつ…大…佐殿っ



…っ…
ターニヤツ…

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

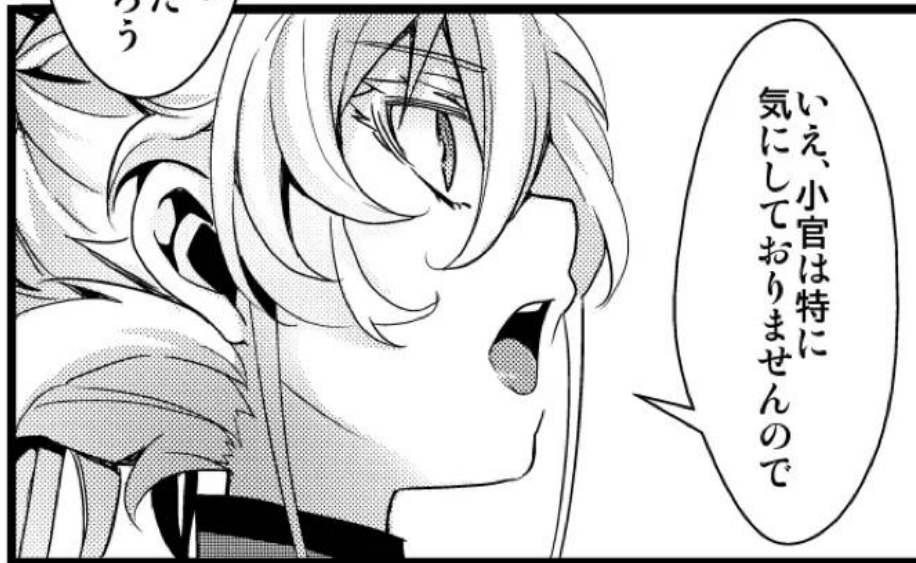
あ
あ
あ



ではこれで失礼いたします



…あの…大佐殿
申し訳ございません
でした



いえ、小官は特に
気にしておりませんので



.....



あ…ああ



…あんな顔も
出来るんだな…

